

一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る「重要情報シート」（個別商品編）

2024/1/16現在

1. 商品等の内容（当金庫は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています）

金融商品の名称・種類	しんきんアジアETF株式ファンド・証券投資信託
組成会社（運用会社）	しんきんアセットマネジメント投信
販売委託元	しんきんアセットマネジメント投信
金融商品の目的・機能	日本を除くアジアの株式に投資しすることにより、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	中長期での資産形成を目的とし、元本割れリスクを許容する方を想定しています。
パッケージ化の有無	当ファンドの実質的な投資対象であるETFは、上場投資信託であり、当ファンドは複数の投資信託に投資する投資信託（ファンド・オブ・ファンズ（FOFs））に該当します。当金庫においては上場投資信託を個別の金融商品としてご購入いただくことはできません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

- （質問）
- ① この商品を購入することと、株式投資することでは、どう違いますか。
 - ② この商品は、投資経験・投資知識が豊富であることが必要ですか。
 - ③ これまでリスクレベルが1ランク低い商品を購入してきましたが大丈夫ですか。

2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じる リスクの内容	<価格変動リスク> 株価は、政治・経済情勢、発行体の業績、市場の需給等を反映して、短期的・長期的に大きく変動する。組入銘柄の株価が下落した場合には、基準価額が下落する要因となります。
	<流動性リスク> 有価証券を売買する際に、需給状況により希望する時期・価格で売買することができなくなることをいいます。
	<信用リスク> 有価証券等の発行体が財政難等に陥り、債券の利息や償還金をあらかじめ定められた条件で支払うことが出来なくなる場合、債券の価格が下落することがあります。
	<為替変動リスク> 外貨建て資産については、一般に外国為替相場が当該資産の通貨に対して円高になった場合には、基準価額が下落する要因となります。
	<カントリーリスク> 海外の有価証券に投資する場合、投資する国の政治・経済情勢、外国為替規制、資本規制、制度変更等による影響を受けることがあり、基準価額が下落する要因となります。
過去1年間の収益率	1.3% （2023年5月末現在の騰落率）
過去5年間の収益率	平均5.3% 最高60.1%（2021年3月末） 最低-23.7%（2020年3月末） （2018年6月～2023年5月の各月末における直近1年間の騰落率）

※ 損失リスクの内容の詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の9ページから10ページ、運用実績の詳細は交付目論見書の11ページから15ページに記載しています。また、本シート作成日に使用している交付目論見書に基づき記載しています。

- (質問) ④ シャープレシオとは、どのようなものですか。
⑤ 投資先が破綻すると、ファンド価格にも大きな影響が発生しますか。

3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

(税込)

購入時に支払う費用 (販売手数料など)	窓口購入	インターネット購入
	3.30%	2.31%
継続的に支払う費用 (信託報酬など)	信託報酬：年1.155% * 投資対象とする投資信託の運用管理費用（年率0.43～0.58%程度）を加え、実質的なご負担は年率1.585～1.735%程度です。	
運用成果に応じた費用 (成功報酬など)	ありません。	

※ 上記以外に生ずる費用を含めて詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の17ページに記載しています。

- (質問) ⑥ 信託報酬とは、どのように支払われていますか。
⑦ 運用成果に応じた費用とは、どのようなものですか。

4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還を行う場合があります。

この商品をお客様が換金・解約しようとする場合、解約手数料は生じませんが、信託財産留保額として0.3%をご負担いただき、信託財産内に留保します。

証券取引所・外国為替取引の停止等により換金や解約ができないことがあります。

※ 詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の17ページに記載しています。

- (質問) ⑧ 繰上償還とは、どのような場合に発生しますか。

5. 当金庫の利益とおお客様の利益が反する可能性

当金庫がお客様にこの商品を販売した場合、当金庫は、お客様が支払う費用（販売手数料、信託報酬）のうち、組成会社等から0.660%～0.825%の手数料を頂きます。これは販売時のコンサルティング（販売仲介など）の対価としていただきます。

当金庫は、この商品の組成会社等との間で出向等の人間関係および資本的関係がありません。

「重要情報シート」のフォーマットのとおり、当金庫の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品より高く評価されるようなことはありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、ホームページ「顧客本位の業務運営に関する原則」の「取組方針」をご参照ください。

- (URL) <https://www.numashin.co.jp/policy/files/fiduciaryduty.pdf>

- (質問) ⑨ あなた方のお奨めが、この商品と考えればよいですか。

6. 租税の概要（NISA、iDeCoの対象か否かもご確認ください）

分配時、配当所得として普通分配金に対して20.315%、換金（解約）時および償還時は、譲渡所得として、換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%が課税されます。

※ 詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の18ページに記載しています。

7. その他参考情報（契約にあたっては、当金庫Webサイトに掲載された次の書面をよくご覧ください）

- ・ 販売会社（当金庫）が作成した契約締結前交付書面【目論見書補完書面】

（URL①） <https://www.numashin.co.jp/kojin/unyo/files/mokuromisyo.pdf>

※ PDF形式で掲載しています。

①



- ・ 組成会社が作成した【目論見書】

（URL②） <http://www.skam.co.jp/fund/detail/id=31>

※ リンク先は、当金庫が運営するホームページではありません。

当金庫はリンク先の表記等について保証するものではなく、一切の責任を負いません。

②



契約締結に当たっての注意事項等をまとめた契約締結前交付書面【目論見書交付書面】、金融商品の内容等を記した【目論見書】については、ご希望があれば、紙でお渡しします。



商号等/沼津信用金庫 登録金融機関 東海財務局長(登金)第59号

<質問回答例>

しんきんアジアETF株式ファンド

	<質問>	<回答例>
①	この商品を購入することと、株式投資することでは、どう違いますか。	投資信託は、数10の銘柄に分散投資していることがひとつの特徴になります。単一銘柄で、一つの買い値にしばられないことがメリットになります。
②	この商品は、投資経験・投資知識が豊富であることが必要ですか。	たしかに、投資対象銘柄に知名度が低いものが多く含まれていますが、仕組み自体は一般的な商品と変わりありませんので、比較的多くの方にご利用いただけます。
③	これまでリスクレベルが1ランク低い商品を購入してきましたが大丈夫ですか。	購入のタイミングを数回に分けて、今回より価格が上下に10%程度離れたら2回目の購入を行うなども有効な方法と思います。
④	シャープレシオとは、どのようなものですか。	ファンドの（安全資産に対する超過）リターンを標準偏差で割ることによって求める指標です。つまり、リスク変動幅を考慮したリターン率を求めるものです。
⑤	投資先が破綻すると、ファンド価格にも大きな影響が発生しますか。	その銘柄を組入れている比率にもよります。仮に、ファンド資金に対して0.5%程度であれば、基準価額1万円に対して50円程度、といった考え方になります。
⑥	信託報酬とは、どのように支払われていますか。	毎日の基準価額は、この信託報酬の日割り分が控除されて算出されてきます。例えば年1%でも、5年間保有されると5%となる点、ご注意ください。
⑦	運用成果に応じた費用とは、どのようなものですか。	ファンドの純資産額が増加した分の一定割合を、成果報酬として控除するものです。投資一任勘定（ラップ口座）では、固定的な管理費用と併用されます。
⑧	繰上償還とは、どのような場合に発生しますか。	ファンドの純資産額が著しく減少した場合が想定されますが、ファンド受益者には書面通知されて、総口数の過半数同意があってはじめて、実施されます。
⑨	あなた方のお奨めが、この商品と考えればよいですか。	お客様ごとに、資産の状況やライフプランの考え方は異なりますから、一律に同じ商品を推奨することはありませんので、ご安心ください。